

科目名	論理学		対象学生・時期	1年生・後期
			講義時間(単位)	30時間(1)
講師名	①外部講師			
科目目標	1. 論理的思考及びその言語的表現について理解する 2. 思考の矛盾や妥当性を判断して処理する能力を養う 3. 事実を正しく解釈し言語的に表現する			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1～8	文の七原則	1. 文をなるべく短く書く。 2. 何について述べているのかを明確に示すためには、できれば主語をあらわに書き込む。 3. 文相互をつなぐ語句をなるべく入れる。 4. 事柄を述べるべきであり、著者の心理を書くべきではない。 5. 文の末尾は端的・率直な飾りのない形にする。 6. 他の文章は、正確に引用する(要約はなるべく避ける)。 7. 文書を書いた人間を論ずるべきではない。文章の内容のわくにとどまるべきである。	講義 演習	①
9～14	文章の構成と組み立て	1. 結論：主張 2. 理由：箇条書 3. 文章の読み方 1) いつ 2) どこで 3) 誰が 4) 誰に 5) 何をどうしたか 4. 文章の書き方 1) 道筋(物事の道理・論理)を立てる (1) 何について述べているのかを明確にする。 (2) 主語・述語を明確にする。 「誰が」「何を」「どうする」 「何故なら～である」 と理由を書く。		

	意見文と資料文の 分析	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前置きはやめよう。 2. 大説はやめ小説家になろう。 3. 要約は危険である。 4. 引用によって視線を低くする。 5. 「一文一義」で書く。 6. 人間を追放せよ。 		
15	単位認定試験 (45分) まとめ			
評価方法	筆記試験 授業中の提出物			
使用テキスト	資料配布			
備考				

科目名	情報科学		対象学生・時期	1年生・前期	
			講義時期(単位)	30時間(1)	
講師名	①外部講師				
科目目標	1. 情報科学の基礎理論を学び、人と情報社会との関係を理解する 2. 情報の整理と活用の基礎を理解する				
回数	主題	主な学習内容		授業形態	担当
1	情報の概念	1. 情報とは, データとは 2. 情報とデータの違い 3. 実は情報になりきれていないデータたち		講義 演習	①
	コンピュータの歴史と動作原理	1. コンピュータの発展とパソコンの登場 2. パソコンの基本的な構成内容 3. Windows OSが立ち上がるまでの処理の流れ 4. Windows上でプログラムが実行されるまでの処理の流れ			
2	ICTリテラシー	1. 情報基礎リテラシー 1) 情報を探し出す能力 2) 情報を精査する能力 3) 情報を使う能力			
3	ネットワークリテラシー	1. インターネットの正しい使い方 1) インターネットの仕組み 2) ホームページ, 電子メール, ブログの仕組み 3) 電子掲示板, SNS, ショッピングサイトの仕組み 4) ウイルスの感染経路と主な活動			
4		2. 利用する上でのモラル 1) ネットワーク+エチケット=ネチケット 2) インターネットの安全な歩き方 3) ウイルスに感染しないために 4) 不正アクセスに遭わないために 5) 詐欺や犯罪に巻き込まれないために 6) SNS利用上の注意			
5	情報倫理と情報セキュリティ	1. 情報倫理の歴史 2. インターネット上の倫理問題 1) ネットワーク社会の不正行為に対する法律 2) 事故・被害の事例			

6	コンピュータ リテラシー	1. Word基本操作 2. Excelの基本操作 3. テーブルとオートフィルタ 4. データ入力の技 5. ピボットテーブルの使い方 6. ピボットテーブルでアンケート分析 7. PowerPointの基本操作		
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13	統計学の基礎 知識	統計の基礎		
14				
15				
評価方法	講義中に行う演習問題の成績、最終レポート			
使用テキスト	なし			
備考				

科目名	教育学		対象学生・時期	2年生・後期
			講義時間(単位)	15時間(1)
講師名	①外部講師			
科目目標	1. 人間形成における教育の機能を理解する 2. 人間の持つ力を引き出すための教育の意義・方法を理解する			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	人間の成長と教育	1. 教育学とは何か・教育学的思考 2. 教育の役割と機能(社会化論) 3. 教育の作用と学校史 4. 欧米の教育思想小史概観 ー子ども観の観点からー	講義	①
2		5. コメニウス・ルソー・デューイに見る子どもの人間学・教育学 6. 自己教育力を育てる必要性		
3	家庭・社会と教育と現代教育の諸問題	1. 家庭教育 2. 生涯教育と社会教育 3. 学校教育の制度		
4		4. 現代教育問題(いじめ・不登校) 5. 問題解決への取り組み(法律)		
5	教育及び学校の本質と構造	1. 憲法・教育基本法 2. 教育の目的・内容・方法・価値 3. 教育の課程・領域・方法と技法 1) 近代公教育(学制～国民学校) 2) 戦後学校教育の体制と改革論議 4. 学習指導要領		
6	教育方法と教育評価	1. 学習指導 1) 指導者の役割と姿勢 2) 学習を設計する 2. 教育の方法・技法 1) 効果的な学習の型 2) 導入・展開・まとめ	講義 演習	
7		3. 教育方法の実際 4. 教育評価の意義 5. 教育評価の方法 6. 評価の開発と実践		
8	単位認定試験(45分)			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	・系統看護学講座 基礎分野 教育学 医学書院			
備考				

科目名	倫理学		対象学生・時期	1年生・前期
			講義時間(単位)	15時間(1)
講師名	①外部講師			
科目目標	1. 倫理的なものの見方、考え方の基礎知識を学び、人間としてのあり方・生き方について考える 2. 相手を尊重し、倫理に基づく行動の基礎を身につける			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	倫理学の基礎概念	1. 倫理とは 2. 倫理と倫理学 3. 倫理学の種類	講義	①
2	倫理的価値観	1. 善とは何か 2. 義務とは何か		
3		1) カントの義務論 3. 幸福とは何か 1) 功利主義		
4	倫理的判断	1. 倫理的判断の特性 2. 善悪の存在性 1) 道徳的実在論 2) 道徳的反実在論 3. 倫理的判断と行為の動機づけ 1) 内在主義 2) 外在主義		
5	社会と倫理	1. 自由と権利の獲得の歴史		
6		1. 正義とは何か 1) ローズの正義論 2) ノージックの正義論		
7	まとめ			
8	単位認定試験(45分)			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	・プレップ倫理学 弘文堂			
備考				

科目名	人間関係論 I		対象学生・時期	1年生・前期
			講義時間(単位)	15時間(1)
講師名	①外部講師			
科目目標	1. 人間関係形成の基礎を理解する			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	コミュニケーション	1. コミュニケーションの意義 2. コミュニケーションの構成要素と種類 3. コミュニケーション技法 1) カウンセリング 2) コーチング 3) アサーティブネス	講義	①
2	人間存在と人間関係	1. 人間関係のとらえ方の次元 2. 人間関係の基本的意義 3. 看護ケアや社会福祉援助における人間関係のとらえ方 4. 人間関係の発達		
3		1) 現代社会と人間関係 2) 人間関係分析の視点 3) 自己理解と他者理解 4) 援助的人間関係		
4		5. 自己理解と他者理解 6. 闘病生活を支える人間関係		
5		1) 患者家族と保健医療従事者 2) 疾病各期における人間関係		
6		終末期の患者と家族を支える人間関係		
7	4. 患者との相互関係の構築とケア			
8	単位認定試験(45分)			
評価方法	筆記試験 授業中の提出物			
使用テキスト	・系統看護学講座 基礎分野 人間関係論 医学書院			
備考				

科目名	人間関係論Ⅱ		対象学生・時期	1年生・前期
			講義時間(単位)	15時間(1)
講師名	①外部講師			
科目目標	1. 人間関係を発展させるコミュニケーション技法を学ぶ			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	自己理解	自分の感情の気づき 他者との共通点、相違点の発見 「場づくり」	講義 グループ ワーク	①
2	他者理解	「大切にすること」の多様性		
3	気づく	他者からのフィードバック 他者への正直な自己開示 自己の主観的、客観的な捉え方		
4	受け入れる	自己受容 他者受容 合意形成		
5	アサーション	アサーティブコミュニケーション		
6	コーチング ホスピタリティ・ マインド	コーチングの5つのスキル 傾聴、共感、受容		
7	コミュニケーション	聴く、話す、観る		
8	単位認定試験(45分)			
評価方法	筆記試験			
使用テキスト	・系統看護学講座 基礎分野 人間関係論 医学書院			
備考				

科目名	英語 I		対象学生・時期	2年生・前期	
			講義時間(単位)	15時間(1)	
講師名	①外部講師				
科目目標	1. 日常場面における基礎的な英会話を学ぶ。				
回数	主題	主な学習内容		授業形態	担当
1	基本医学用語 Basic medical words	1. 診療科と専門医 Hospital departments and associated doctors		講義	①
	病院のスタッフ・施設・物品 People, places and things in a hospital/clinic	2. 医療従事者と患者およびその関係者 Healthcare personnel, patients, and other people			
2		3. 医療用品と器具 Medical supplies and equipment			
		4. 薬剤と治療 Medication and treatment			
3	基本医学用語 Basic medical words	1. 外部器官 External body			
		2. 内部器官 I Internal body I			
4	身体用語 Anatomical words	3. 内部器官 II Internal body II			
		4. 筋骨格系 Musculoskeletal system			
5	基本医学用語 Basic medical words	1. 病気と症状 I Illnesses and conditions I			
		2. 病気と症状 II Illnesses and conditions II			
6	疾患と救急 Illnesses and emergencies	3. 小児・婦人科の疾患と症状 Children's and women's illnesses and conditions			
		4. 外傷と救急 Injuries and emergencies			
7					
8	単位認定試験(45分)				
評価方法	小テスト 筆記試験				
使用テキスト	・看単! Easy Nursing English 南山堂				
備考					

科目名	英語Ⅱ		対象学生・時期	2年生・前期
			講義時間(単位)	15時間(1)
講師名	①外部講師			
科目目標	1. 看護の場における基礎的な英会話を学ぶ。			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	基本的なコミュニケーション表現 Basic communication 患者とのコミュニケーション Nurse-to-patient communication	1. 主訴 Common complaints	講義	①
2		2. 病歴の聴取 Taking a patient's history		
3		3. 検査時の助言 Giving instructions during an examination		
4		4. 外国人患者がよく問う質問 Common questions from foreign patients		
5	基本的なコミュニケーション表現 Basic communication コミュニケーションと励ましの言葉 Communication and encouragement	1. 看護師の日常会話 Daily routine communication		
6		2. 励ましの言葉 Words of encouragement		
7				
8	単位認定試験(45分)			
評価方法	小テスト 筆記試験			
使用テキスト	・看単! Easy Nursing English 南山堂			
備考				

科目名	心理学		対象学生・時期	1年生・前期
			講義時間(単位)	15時間(1)
講師名	①外部講師			
科目目標	1. 人間の心の仕組みや、状況によって変化する心と身体の様態を理解する 2. 自己理解・他者理解の方法を理解する			
回数	主題	主な学習内容	授業形態	担当
1	心理学とは	1. 心理学とその歴史 2. 心の動き 3. 心と行動のメカニズム	講義	①
2	心理学の基礎概念	1. 知覚の心理 2. 記憶の心理 3. 発達心理 4. 学習の心理 5. 性格心理学 6. 社会心理学 7. 臨床心理学の基礎		
3				
4				
5				
6				
7	心理学における問題	1. コミュニケーションの心理と病理 2. 人格の正常と異常		
	人格へのアプローチ	1. 心理・発達・知能・人格検査 2. カウンセリング		
8	単位認定試験(45分)			
評価方法	筆記試験 授業中の提出物			
使用テキスト	・系統看護学講座 基礎分野 心理学 医学書院			
備考				